

(全体の傾向等)

- 外務大臣に対する援助申請の件数に関しては、返還援助申請総数、面会交流援助申請総数ともに、前年度と比べて、減少している。申請に係る子の常居所地国は広範にわたるが、返還援助申請に関しては、米国関係の事案が他国関係の事案と比べて最も多い。(図1～6関係)
- 我が国の裁判所に対する申立てに関しては、以下のような状況にある。(図7-1～11関係)
 - ・ 家庭裁判所における子の返還申立事件の終局事由は、認容決定と調停成立が多い。
 - ・ 子の返還の申立てに係る子の常居所地国については、返還援助申請と同様に、米国が多い。
- 外務大臣が返還援助決定を行った事案のうち、外国への子の返還が実現した件数と日本国への子の返還が実現した件数は、ほぼ同数である。(図8-1～11-2関係)

図1 外務大臣に対する援助申請(1外務大臣に対する援助申請[2～3ページ])

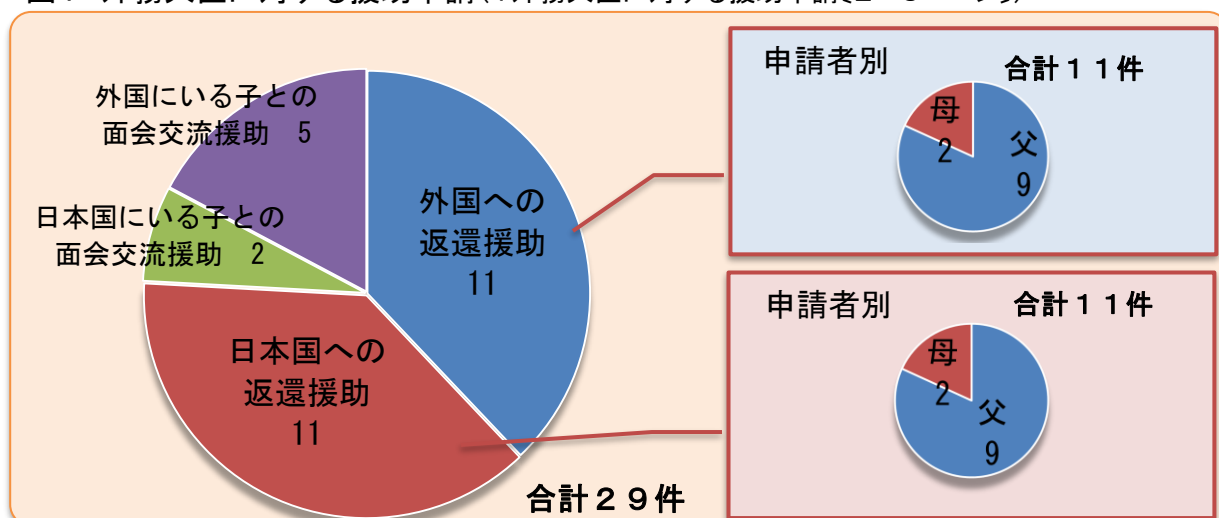


図2 外国への返還援助:子の常居所地国別
(1(1)外国返還援助[2ページ])

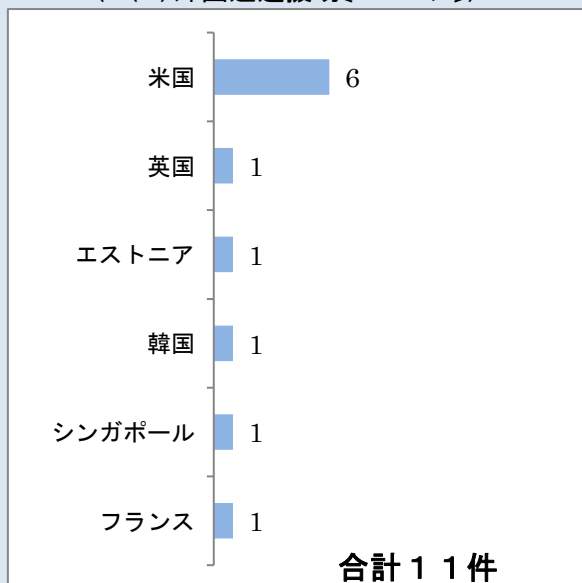
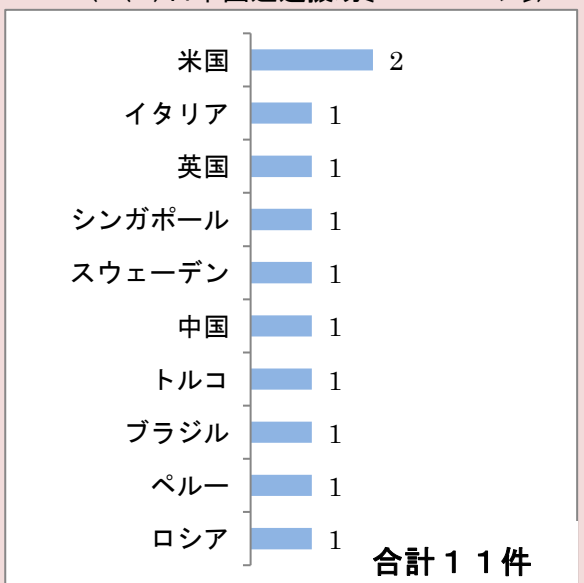


図3 日本国への返還援助:子の所在地国別
(1(2)日本国返還援助[2～3ページ])



日本国にいる子との面会交流援助

図4-1 申請者の住居所地国別

(1(3)日本国面会交流援助[3ページ])

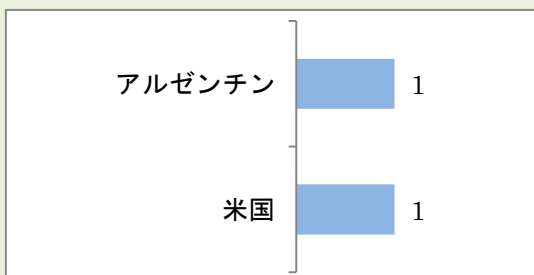
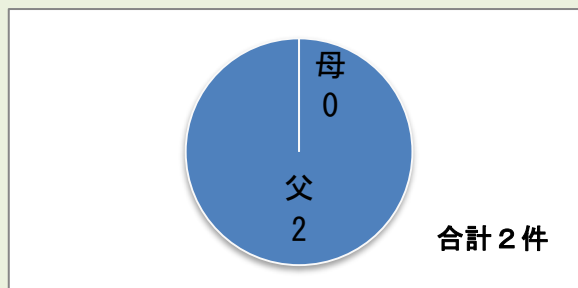


図4-2 申請者別

(1(3)日本国面会交流援助[3ページ])



外国にいる子との面会交流援助

図5-1 子の所在地国別

(1(4)外国面会交流援助[3ページ])

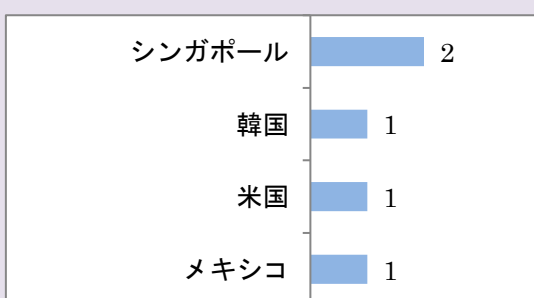


図5-2 申請者別

(1(4)外国面会交流援助[3ページ])

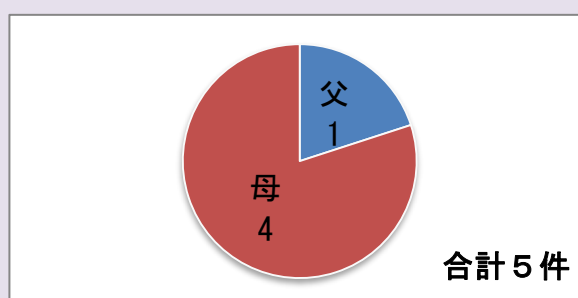
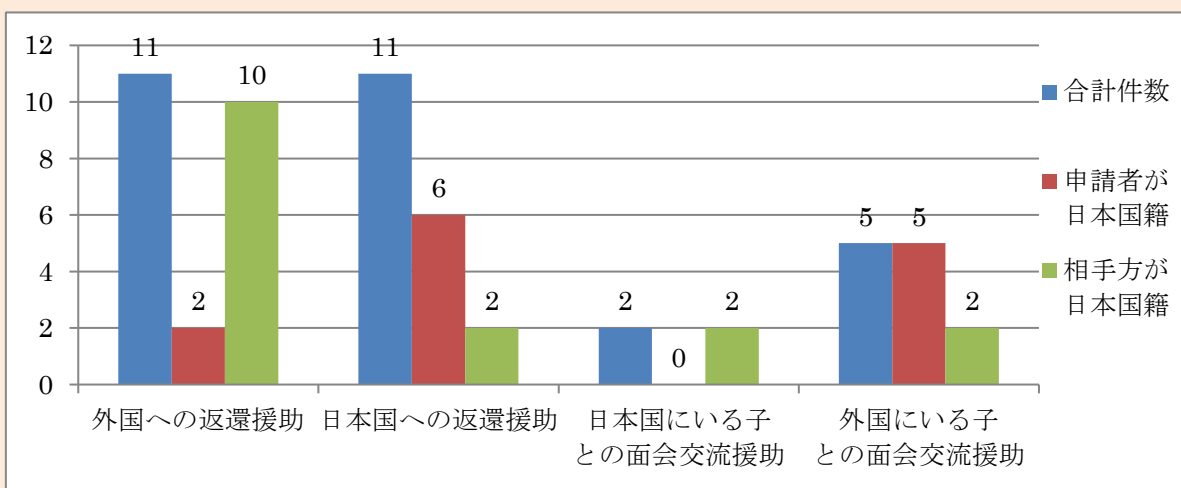


図6 日本国籍を有する者(※)が申請者又は相手方となっている援助申請事件の数

(1外務大臣に対する援助申請[2～3ページ])



子の返還申立事件

図7-1 裁判所別

(2(1)子の返還申立事件[4ページ])

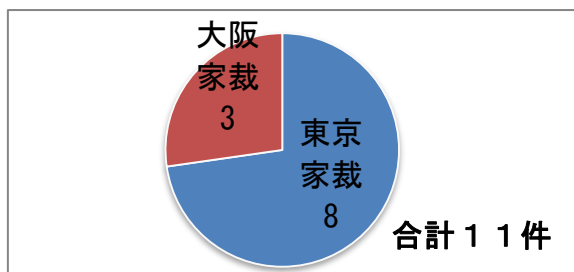


図7-2 申立人別

(2(1)子の返還申立事件[4ページ])

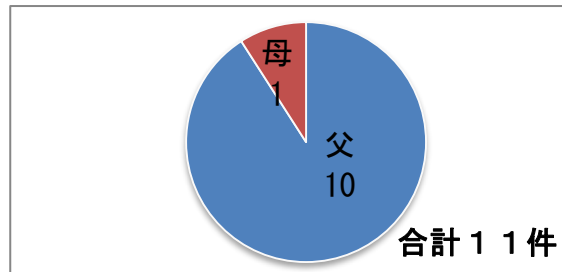


図7-3 子の常居所地国として主張された国別(2(1)子の返還申立事件[4ページ])

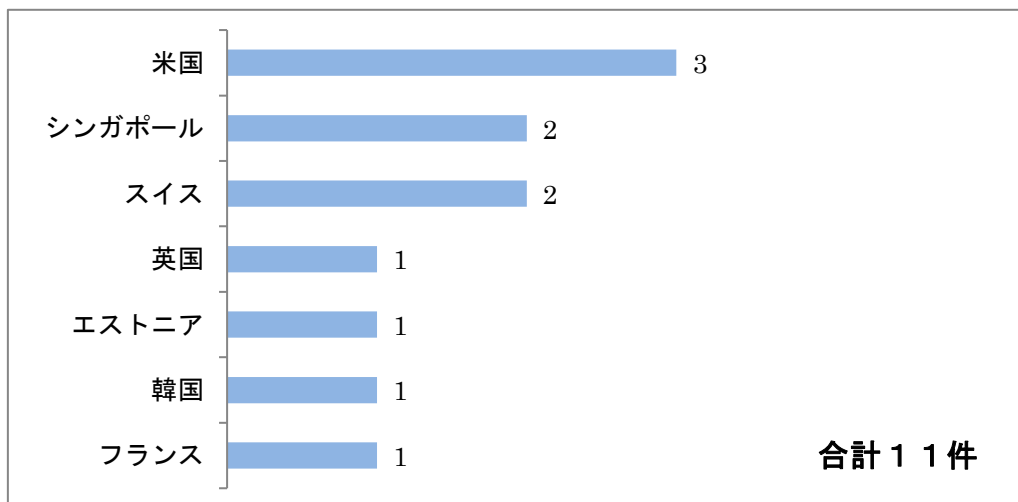


図7-4 子の返還申立事件(終了)ー結果別(2(1)子の返還申立事件[4ページ])

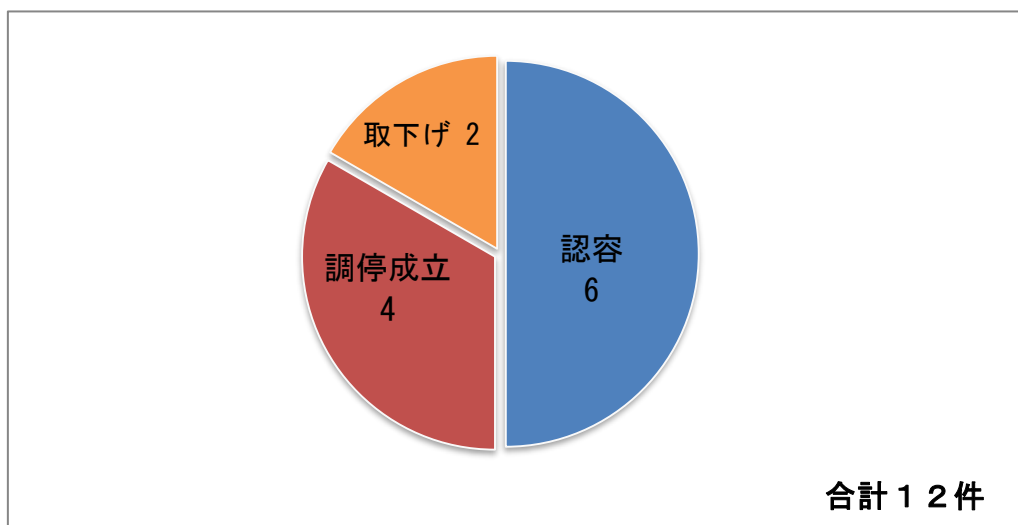


図7-5 家庭裁判所における平均審理期間(子の数が基準)(2(1)[4ページ])

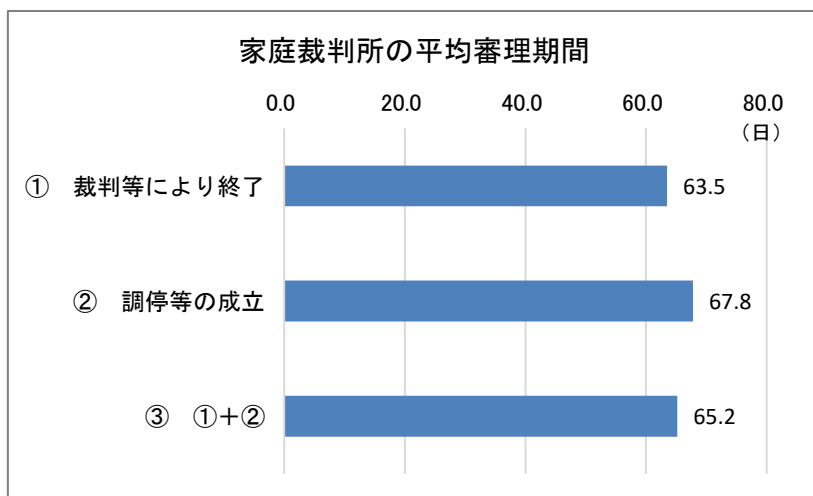


図7-6 家庭裁判所・高等裁判所を通じた平均審理期間(子の数が基準)(2(1)[4~5ページ])

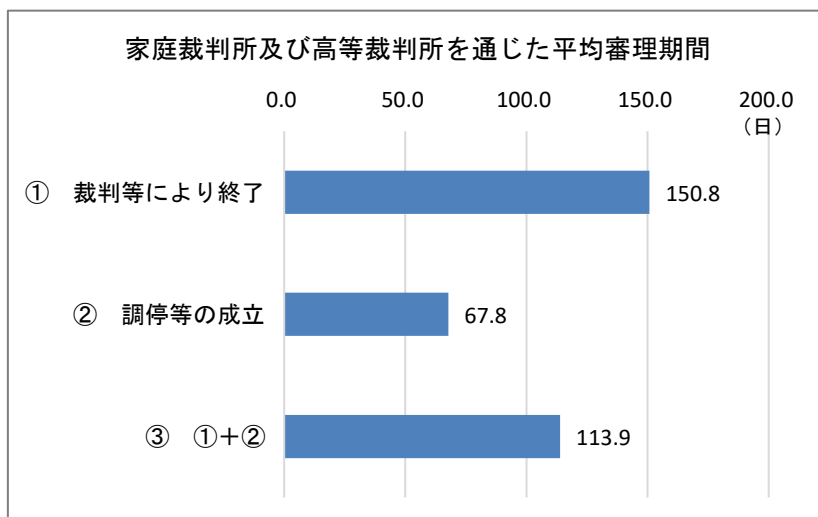
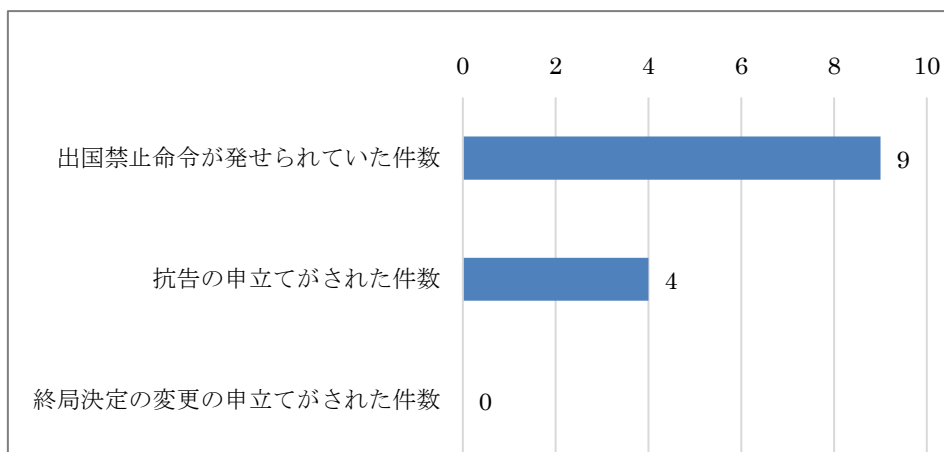


図7-7 出国禁止命令が発令されていた件数、家庭裁判所の終局決定に対して高等裁判所に抗告がされた件数、終局決定の変更の申立てがされた件数(2(1)[5ページ])



子の返還の強制執行申立事件—結果別(2(2)子の返還の強制執行申立事件[5ページ])

図7-8 間接強制申立事件(2(2)[5ページ])

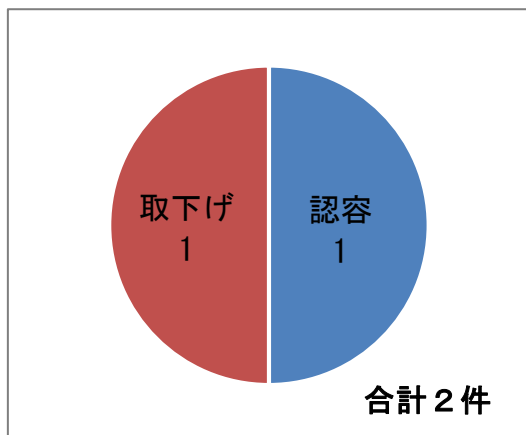


図7-9 代替執行申立事件(2(2)[5ページ])

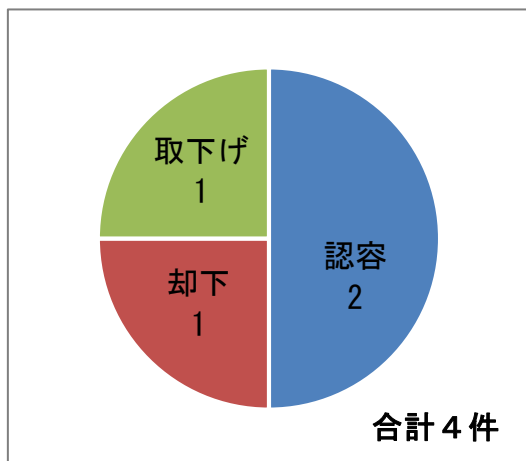


図7-10 解放実施申立事件(2(2)[5ページ])

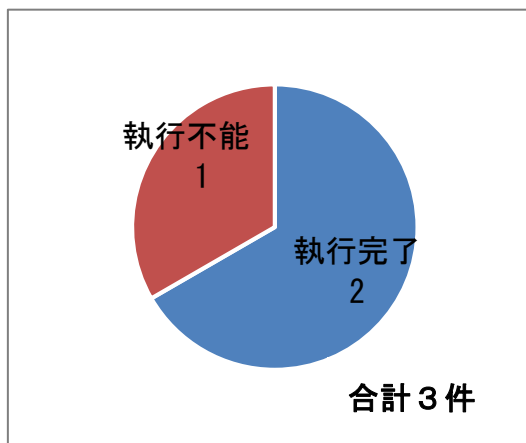
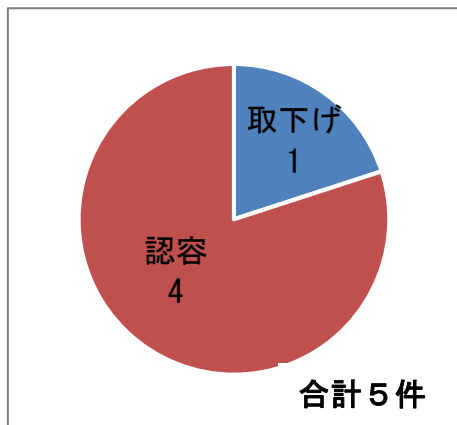


図7-11 対象期間に報告があった実施法が適用される面会交流事件—結果別(2(3)[6ページ])



外国への返還援助の結果—子の返還が実現

図8-1 国別(3(1)[6ページ])

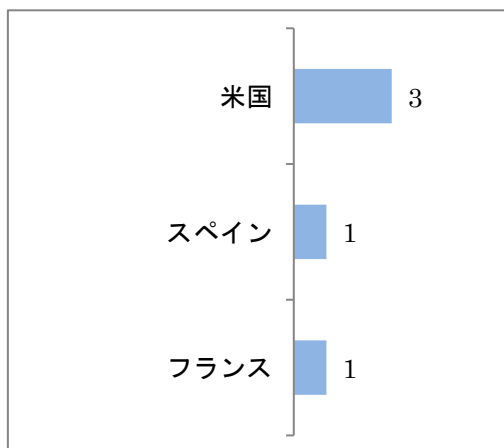
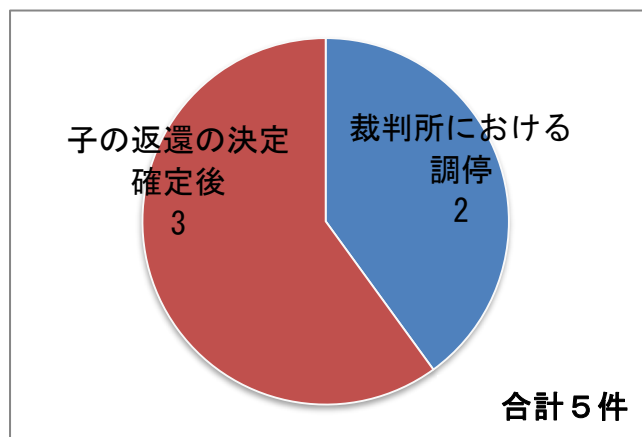


図8-2 経緯別(3(1)[6ページ])



外国への返還援助の結果—子を返還しない

図9-1 国別(3(2)[6ページ])

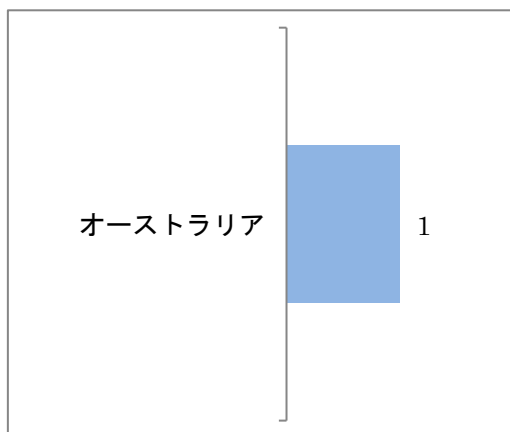
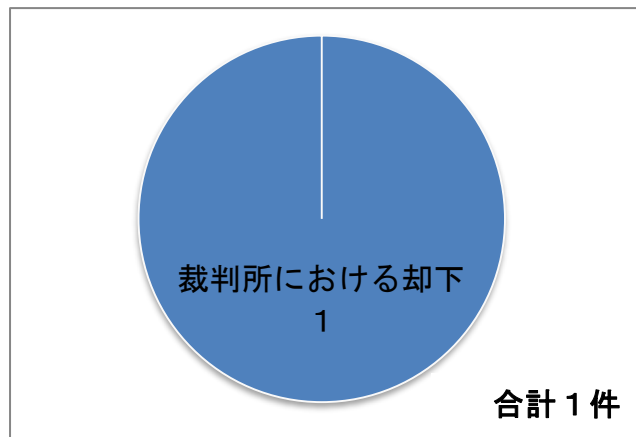


図9-2 経緯別(3(2)[6ページ])



日本国への返還援助の結果一子の返還が実現

図10-1 国別(3(3)[7ページ])

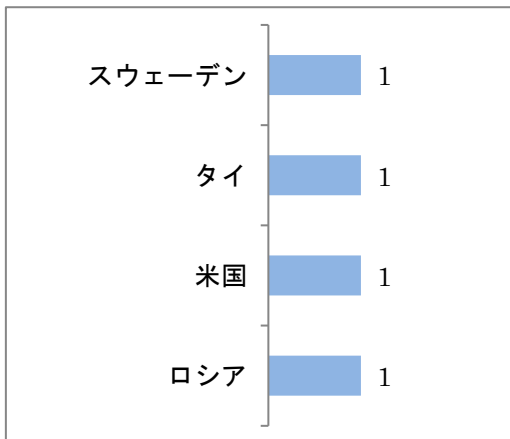
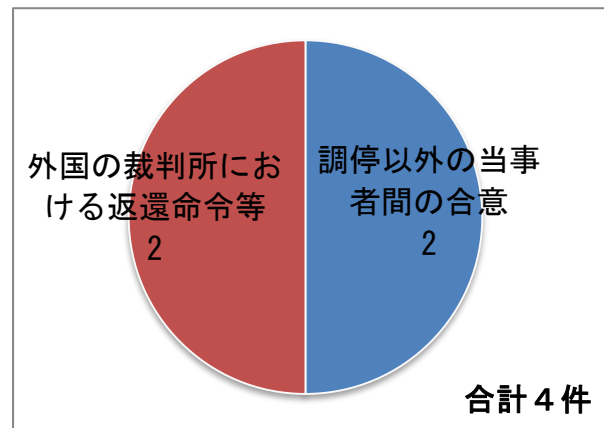


図10-2 経緯別(3(3)[7ページ])



日本国への返還援助の結果一子を返還しない

図11-1 国別(3(4)[7ページ])

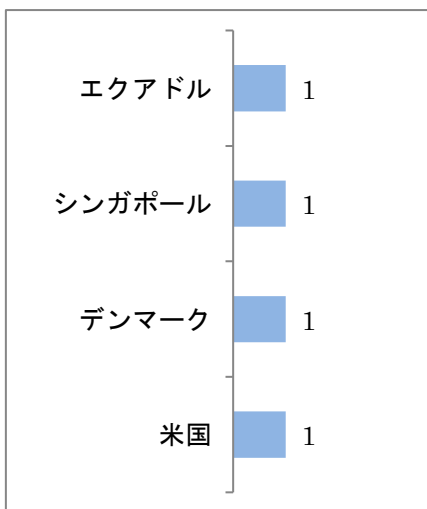
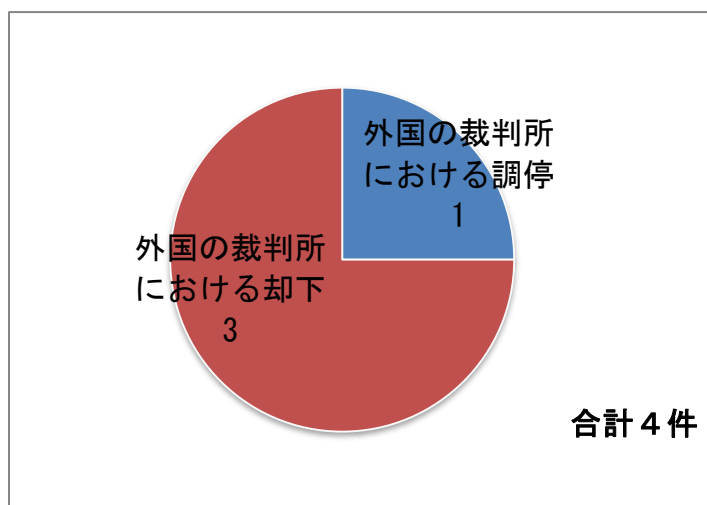


図11-2 経緯別(3(4)[7ページ])



(参考) 過去8年間の援助申請件数の推移

